

# 参考 1

提出日 令和6年7月31日

【 提案事業 】

提出者 宮里委員

## 1. 事業名

要介護高齢者介護手当支給事業

## 2. 事業内容（サービス内容・対象者・条件・利用者負担の有無など）

支給対象者に、要介護3の認知症高齢者を追加

## 3. 参考にした自治体、事業を実施している自治体など

上里町・美里町・川越市

## 4. 実施することによる効果

認知症の介護は、自立度3の頃が介護者の精神的負担が大きい（経験と体験談を聞いて）ので、介護者への労いとリフレッシュになるのではないかと考えます。

## 5. 課題・問題点

## 6. その他・質問等

本庄市の高齢者福祉事業は周辺自治体に比べて事業数も多いのは良いことだと思います。ただ、周辺自治体も同様ですが、利用されていない事業が多い。その原因は、市民がこのような事業を知らない。周知が行き届かない。申請の仕方が分からないなど、色々あるかと思います。2025問題を目前にし、これからこの事業対象となる高齢者も増えてくると思います。誰もが住み慣れた地域で少しでも長く住み続けたいと思っています。そんな人たちに向けて本庄市の事業を周知して頂きたいと思います。特に、高齢者の独居者が増えているので、緊急通報システム、徘徊高齢者のためのQRコードシールの発行などは色々な機会に周知活動をしていただきたいと思います。